

お知らせ

地区懇談会県内4会場で開催

来る六月下旬開催の通常総会を前に「地区懇談会」を次の日程で行います。
ぜひ最寄りの会場にご来場下さい。

地域	開催日時	開催会場
南 部	6月10日(火) 午後1時～午後3時	竹仁地域センター会議室 ■住所：東広島市福富町下竹仁 501-11 ■電話：082-435-2301
西 部	6月11日(水) 午後1時～午後3時	NOSAI広島・北広島家畜診療所会議室 ■住所：山県郡北広島町春木 461-1 ■電話：0826-72-2128
備 北	6月12日(木) 午後1時～午後3時	広酪本所会議室 ■住所：三次市東酒屋町 306 番地の 65 ■電話：0824-64-2071
東 部	6月13日(金) 午後1時～午後3時	広酪東部事業所会議室 ■住所：府中市上下町上下 1507-4 ■電話：0847-62-3060

総務管理課 ☎ 0824-64-2071

これから梅雨時期

「ノロウイルス」の食中毒注意

昨年末、広島県で発生したノロウイルスによる集団食中毒は記憶に新しいことと思います。ノロウイルスは食品や手指等を介して人間に感染し、発症まで一〜二日程度かかり、感染すれば下痢・おう吐・腹痛等の症状を引き起こします。通常、これらは三日以内に回復しますが、子供や高齢者は重症化する可能性があります。また、学校給食や弁当等が原因で発生すれば、大規模に感染する恐れがあるので注意が必要です。

ノロウイルスによる食中毒は冬場だけでなく、一年中を通じて発生します。これから梅雨に入り、食中毒が気になる時期です。以下の点に気を付けて食中毒を予防しましょう。



◆予防のポイント

一 手洗い

調理前や食事前、生鮮食品の取扱後は手指の洗浄消毒をしっかりと行う。

二 調理器具の洗浄消毒

まな板や包丁等の調理器具はよく洗浄し、熱湯等で消毒する。

三 加熱調理

食品を加熱調理する場合、生煮えや生焼けに気をつける。また、二枚貝や生鮮食品は生食用であるかしっかり確認する。

夏のキャンペーン

① エスカリウ

期間:6月～7月末

エスカリウは、梅雨時期の牛舎内乾燥に適します。

【エスカリウの特徴】

- 湿気をすばやく吸着し、乾燥を促し牛舎内の悪性菌の増殖を防ぎます。
- 速乾性があり、牛舎通路の滑り止めに適します。
- 牛舎内のアンモニア成分を中和し、牛の健康維持に適します。
- 人にも牛にも土壌にも安全な環境衛生資材で、土壌には、ケイ酸土壌改良材としても使用できます。



【キャンペーンの特典】

- 5袋購入毎に1袋をプレゼントします。
(価格:1,426円/袋(20kg・税込))
- 成分等 主成分:ケイ酸カルシウム
吸水性:重量比で同量粒度1.2mm以下
Ph値:9~10(弱アルカリ性)

pH	液性
3.0 未満	酸性
3.0 以上 6.0 未満	弱酸性
6.0 以上 8.0 以下	中性
8.0 を超えて 11.0 以下	弱アルカリ性
11.0 を超えるもの	アルカリ性

② カーブエイドNEO

期間:6月～8月末

この商品は、BCSの高い牛用でケトージス予防に適しています。プロピレングリコールの代わりにグリセリンが処方され、栄養を補給しながらもナイアシン・バイパスコリンで肝臓への負担軽減に有効です。

【キャンペーン期間の特典】

5袋のお買い求めに対して1袋をプレゼント (価格:8,100円/袋10kg入り)

【使用方法】

- 給与方法:分娩前20日間及び分娩後5日間の計25日間
 給与量:乳用牛1日当たり400g
 形態:ペレットタイプ 10kg入り
 注意事項:①本品はセレンを10ppm含有するので、使用限度は3%です。
 ②配合飼料によく混合して給与して下さい。



【効能】

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| グルセリン ⇒ エネルギー源の補給 | ナイアシン・アラニン ⇒ 糖新生とケトン体軽減 |
| バイパスコリン ⇒ 肝臓への脂肪蓄積軽減 | クロム酵母 ⇒ 糖分・脂肪の代謝促進 |
| イーサック1026 ⇒ 第一胃内環境の安定 | セレン酵母 ⇒ 産後の子宮状態改善 |

2014 農作業安全ポスターデザインコンテスト

募集中

テーマ 『あなたの地域から広がる、農作業安全』

- 農作業事故は、高齢化が進む中で、毎年400件近くの農作業事故が発生しています。そこで、農作業安全確認運動を広く知ってもらい、農作業安全に対する意識が高まるよう、ポスターデザインコンテストが行われます。
- 優秀な作品は表彰され、農林水産大臣賞受賞作品は農作業安全確認運動のポスターとして掲示され、農作業安全対策の推進に役立てられます。
- 詳しくは、農林水産省のホームページをご覧ください。

ホーム > 組織・政策 > 生産 > 農業生産資材対策情報 > 農業機械化対策情報 > 農作業安全対策 > 2014年全国農作業安全確認運動 > 農作業安全ポスターデザインコンテストの実施について

平成25年度衛生的乳質ペナルティの精算結果

平成25年度衛生的乳質ペナルティの精算は次のとおりです。

衛生的乳質ペナルティ徴収額

(単位：円)

項目	実績	計画	増減	計画対比
体細胞数ペナルティ徴収額	56,198,755	42,000,000	14,198,755	134%
細菌数ペナルティ徴収額	5,001,608	2,000,000	3,001,608	250%
ペナルティ徴収総額	61,200,363	44,000,000	17,200,363	139%

衛生的乳質ペナルティの使途

(単位：円)

区分	項目	実績	計画	増減	計画対比
良質乳出荷対策	①良質生乳奨励金(毎月30%+精算20%)	28,099,370	21,000,000	7,099,370	134%
	②生乳出荷賠償制度加入掛金	2,194,880	2,860,000	-665,120	77%
	③残留抗生物質簡易検出キット等購入費	6,326,775	2,990,000	3,336,775	212%
	④搾乳施設点検事業経費	706,752	50,000	656,752	1414%
	⑤搾乳施設改善整備助成	517,259	1,095,000	-577,741	47%
	⑥ラクトコーダ購入経費	3,569,340	2,880,000	689,340	124%
	⑦バルク乳等スクリーニング事業	1,493,000	1,525,000	-32,000	98%
	小計	42,907,376	32,400,000	10,507,376	132%
生産基盤強化対策	①産み分け用選別精液助成事業	3,940,000	5,000,000	-1,060,000	79%
	②自家育成保留奨励(109戸1,025頭)	14,352,020	6,600,000	7,752,020	218%
	小計	18,292,020	11,600,000	6,692,020	158%
	合計	61,199,396	44,000,000	17,199,396	139%
	指導実費収入	967			

牛群検定事業の「利用料金改定のお知らせ」 平成26年4月1日実施分から改定

去る5月12日開催の第1回理事会で牛群検定事業にかかる一部利用料金の値上げ改定を決定しました。

改定理由は、同事業運営における財源を「利用料金収入」と「受入補助金」によって賄う事業形態にあって、このほど同事業にかかる「生乳検査費用相当額」が平成26年度において補助対象経費から除外され、事業収支を検討した結果、やむなく下記の利用料金の値上げを決定せざるを得ない状況となりました。

これらの事情を参酌頂き、何卒ご理解頂きますようお願いいたします。料金改定は次のとおりです。

1. 組合員

1) 利用料金(頭数料金の値上げ)

区分	旧利用料金(消費税抜き)	改定利用料金(消費税抜き)	値上額	
頭数料金	立会検定1頭当たり	285円	350円	65円
	自家検定1頭当たり	220円	283円	63円

2. 員外利用者

区分	旧利用料金(消費税抜き)	改定利用料金(消費税抜き)	値上額	
基本料金	立会検定1群当たり	4,911円	5,014円	103円
	自家検定1群当たり	3,035円	3,111円	76円
頭数料金	立会検定1頭当たり	352円	412円	60円
	自家検定1頭当たり	285円	355円	70円

3. 適用時期

何れの改定も平成26年4月1日の牛群検定実施分からの適用となります。

全農「精液」・「受精卵」助成事業

平成26年4月1日から
平成27年2月末まで

全国農業協同組合連合会(全農)では、「生産寿命の延長効果が実証された精液」の普及と「高受精率が期待される和牛チルド精液」に加えて「性選別精液」と「性選別受精卵」を活用することで、確実な後継牛確保により酪農基盤の維持・拡大に取る組む普及促進対策事業を開始されましたので紹介します。

この事業への参加をご希望の方は、担当：櫻木宛に問い合わせください。

平成26年度 酪農振興対策要領の概要

1. 後継牛確保対策

性選別(X)精液・受精卵による効率的な後継牛生産を支援いたします。

(1)性選別(X)精液

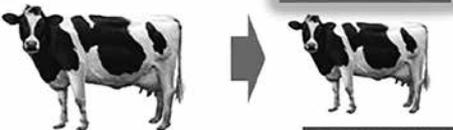
CRI社選別性選別(X)精液のうち、以下の種雄牛が対象です。

対象種雄牛	
フローレス	アーミー
セコイア	ヤノ
スーパー	グレントン
パドロック	ジャーフ
シュアファイヤー	

(2)性選別(X)受精卵

全農ET研究所製造の性選別(X)受精卵が対象です。

X精液を用いて作成した受精卵です。取組(受精卵)については、広島県酪農を通じて農人可決です。詳しくは情報までお問合せください。



①X精液で人工授精、X受精卵で移植
②後牛生産 優良自家産後継牛

加妊5頭立に優良後継牛を確保し、2産目以降は自産やET取組生産で、産産効率を向上させます。

【助成内容】

- 性選別精液(米國CRI社製) △3,000円/本
- 性選別受精卵(全農ET研製造) △5,000円/個

2. 生産寿命延長対策

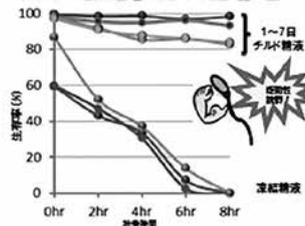
活力の高いチルド精液による不妊牛対策と、生産寿命延長を支援いたします。

和牛チルド精液

種雄牛「全農牧場」

一般精液

生産寿命の改良に優れる種雄牛が対象です。



種雄牛	生産寿命 [※]
ヤノ	+1.7n月
スーパー	+1.3n月
エルドマン	+1.5n月
フレディー	+6.6n月
ジャーフ	+5.2n月
グレントン	+4.5n月
マツセイ	+3.7n月
アーミー	+2.9n月
パドロック	+2.7n月
セコイア	+2.5n月
フローレス	+1.8n月

※：※2014年4月サイアー・イマシー

【助成内容】

- 和牛チルド精液 △1,000円/本
- 一般精液(米國CRI社製) △1,000円/本

「うっかりミス」による

生乳廃棄事故の防止を!!

昨今、牛以外の家きん(鳥)・家畜において病原体を起因とする事故が発生しています。また、抗菌性物質治療牛の誤搾乳によるバルククーラーへの混入、バルククーラーのスィッチ投入忘れや温度確認の不十分により生乳廃棄事故(平成二十五年発生件数は八件、生乳廃棄損害額…三百六十七万円)が発生しており、これらの発生原因は、「うっかりミス」にあると思われます。

大切な資産(生乳・家畜)の事故損失を未然に防止するため、病原体の侵入防止、日々の作業前確認徹底、広酪版「農場立ち入りチェック表」「チェックシート」「搾乳衛生管理ボード」の活用をもって、搾乳従事者への確認徹底をお願いします。

■留意事項

飼養衛生管理基準を遵守し、特に以下のことに気をつけて下さい。

①侵入防止対策

- ・ 導入牛の隔離観察、部外者の立入り制限、消毒の徹底(踏み込み消毒槽の設置)。
- ・ 消毒薬…クリアキル・パコマ・パンパックス等。

②早期発見、早期治療

- ・ 異常を認めた場合には隔離飼育の上、速やかに獣医師の診療を受けると共に最寄りの家畜保健衛生所に連絡して下さい。

③飼料変敗の注意

- ・ 梅雨時期までには、飼料タンク内部の清掃。
- ・ 飼料保管場所の注意(風通し、雨当たり、ねずみ等)。

④チェックシートを再確認

- ・ バルククーラーの温度管理(冷却装置の清掃)、治療牛の確認徹底。

⑤分娩牛の初乳検査の徹底

- ・ 乾乳軟膏を使用した牛は休業期間の経過に関わらず、出荷前検査を実施して下さい。

⑥搾乳衛生管理ボードの確認

- ・ 決められた行程・濃度・温度での洗浄を確認下さい。